
令和4年度 富良野農業の概要



富良野市経済部農林課

目次

1 富良野の沿革

- 1 富良野のはじまり -2-
- 2 富良野農業のおいたち

2 富良野の市勢

- 1 位置・面積 -3-
- 2 交通
- 3 地勢・土壌
- 4 人口
- 5 生活環境 -4-
- 6 気象 -5-

3 富良野農業の現況

- 1 富良野農業の情勢 -6-
 - 営農
 - 政策・事業
 - トピック
- 2 富良野農業の構造
 - 作付面積
 - 農家戸数等
- 3 農業経済 -7-
 - 農業産出額
- 4 主要農作物作付面積の推移 -8-
 - 主要農作物作付面積の推移

4 農畜産物の生産状況

- 1 水稻 -9-
- 2 畑作
 - 小麦・大麦
- 3 野菜 -10-
 - 玉ねぎ
 - にんじん
 - メロン
 - スイカ
 - ぶどう
 - スイートコーン
 - ミニトマト

- かぼちゃ
- 長ねぎ・アスパラガス

4 畜産 -12-

- 肉用牛
- 養豚
- 酪農
- 飼料作物

5 富良野市の主な農業振興施策

- 1 富良野市市民農園 -14-
- 2 農業体験者滞在施設
- 3 農業担い手育成センター
- 4 北海道大学富良野サテライト
- 5 農業セミナー
- 6 スマート農業研究会

6 農業農村整備事業

- 1 道営事業実施一覧表 -18-
- 2 国営事業実施一覧表

7 地域資源を活かした取り組み

- 1 農産物直売・農業体験・加工体験 -19-

8 富良野市農業関連施設

- 1 富良野市ぶどう果樹研究所 -20-
 - (1)ワイン工場
 - (2)ぶどう果汁工場
 - (3)富良野市種苗センター
- 2 ワインハウス
- 3 チーズ工房・アイスマルク工房・ピッツァ工房
手づくり体験工房
- 4 ハイランドふらの
- 5 山部自然公園「太陽の里」

資料

-25-

1 富良野の沿革

1. 富良野のはじまり

富良野市の黎明は、安政4年（1857）、当時の箱館奉行の命を受けた石狩役所の足輕松田市太郎が、石狩川の上流域を調査するため、十勝岳に登り西方に富良野盆地を発見したのに始まります。

翌年、蝦夷地探検で有名な松浦武四郎は、十勝越えのため原始ヶ原（富良野岳中腹）を通過し、眼下に見る富良野原野を眺望して「東西凡そ十二三里、南北五六里の間、目に遮る物ない原野なり、一封内をなし地味山に囲まれる故に、暖にして、内地に比すれば相応の一ヶ国と思われる」と『十勝日誌』に発見の感慨を述べています。

明治2年（1869）に札幌に開拓使が置かれ、蝦夷地は「北海道」と改まり本格的な開拓が始まり、明治19年（1886）には道庁の拓殖計画に基づいて富良野原野も殖民地選定のための調査が行われ、上川地方のトップを切って選定されたものの、陸の孤島であったために、この後10年間開拓は遅れました。

明治29年（1896）、殖民地地区画が設定されると、地味肥沃な富良野原野は開拓使の注目するところとなり、翌年、本市の開拓の祖中村千幹氏がコウ夫人、小作3人を伴い、扇山に入植したのが開拓のはじまりとなっています。

明治36年（1903）下富良野村戸長役場の設置から、平成15年で100年、平成25年で110年を迎えました。

参考資料：『富良野市勢要覧』『富良野市歴史写真集』



富良野開基の人：中村千幹

2. 富良野農業のおいたち

開拓使は、ケプロンやクラークなど外国人農業技術者の進言で、寒冷な気候の北海道には稲作は不適當であるとし、畑作や酪農を奨励しました。しかし、入植者は稲作への執着を捨てきれず、明治32年（1899）、扇山の操上貞次氏が自宅裏の湿地に「石狩赤毛」の種苗を試作し、およそ6斗の玄米の収穫に成功したのが、富良野地方の稲作のはじまりとされています。

この成功に自信を深めた貞次は、布礼別川から用水を引いて本格的な作付けを行いました。富良野は盆地で、夏季は短期間であるが高温となり、これが稲の生育に好影響をもたらした。富良野地方の稲作に一層拍車をかけたのでした。

この米への執着は、主食だけに起因していたわけではなく、縄・俵・かますなどのワラ製品が営農に欠かせない必需品であり、また、豆や麦などの雑穀は価格が不安定であったためでした。

大正に入ると、稲作は、品種改良や栽培技術の進歩により急速に発展しました。特に第1次世界大戦後の恐慌による雑穀の大暴落が、安定的な水田経営に拍車をかけ、大正の末期には、林業や畑作に代わって稲作が基幹産業となっていきました。

昭和に入り、昭和25年（1950）には、北海道大学第八農場と東京大学演習林の農地開放が行われ、また、昭和40年代からは、土地基盤整備と大型農業用機械導入やライスセンターの建設により、機械化一貫体系による省力化栽培が確立されました。

しかし、食糧制度のもと安定した需給を保っていた米市場が昭和42年頃から余りだし、昭和45年（1970）、国は全国一律一割の米の生産調整に踏み切り、減反政策を打ち出しました。その後、昭和50年（1975）に終わるはずであった米の生産調整対策は現在も続いています。転作を契機に野菜・果菜の導入に努めた富良野農業は、現在、玉ねぎ・スイカ・メロンの一大産地として成長しています。

参考資料：『富良野市勢要覧』

2 富良野の市勢

1. 位置・面積

富良野市は、北海道のほぼ中央に位置している富良野盆地の中心で、東西 32.8km、南北 27.3km の長方形の姿をし、面積は 600.71k m²で、北海道内 35 市のうち 13 番目の広さを誇り、「へそのまち」「スキーのまち」「ワインのまち」ドラマ「北の国から」の舞台となっている“まち”として全国の人に知られています。

東方には北海道の屋根といわれる大雪山系十勝岳連峰、西方には夕張山系芦別岳、南方には東大演習林が広がり、その中央部を石狩川支流空知川が南北に貫流しています。その大地を網の目のように巡らす大小の河川や森林が、豊かな緑と清涼な大気を育み、美しい四季と雄大な自然を創り出しています。

経緯度

区分	最東端	最西端	最南端	最北端
東経	142° 40'	142° 16'	142° 21'	142° 40'
北緯	43° 17'	43° 18'	43° 09'	43° 24'

面積

総面積	東西	南北
600.71k m ²	32.8km	27.3km

資料：市例規類集



2. 交通

交通網は JR 根室本線では札幌市までおよそ 2 時間、帯広までの区間で東鹿越・新得間が代行バスで運行されています。JR 富良野線では旭川市まで約 1 時間となっています。

国道は、38 号線と 237 号線により道央と道東を結び、交通の中核地点となっています。現在旭川十勝道路が整備中であり、平成 30 年 11 月には北の峰～布部区間が開通しています。また、旭川空港まで自動車です約 50 分という環境にあり、空の利便性も確保されています。

3. 地勢・土壌

地勢は、海拔 200m 前後の南北に延びた盆地で、夕張山系芦別岳と大雪山系十勝岳連峰の二つの山脈に囲まれています。東方には、十勝岳の裾野が広大な森林地帯を形成しており、中央部には空知川が貫流しています。高台地の土壌は酸性褐色森林土が分布し、低地の土壌は低地土（褐色低地土、灰色低地土）と泥炭地が占めています。

4. 人口

富良野市の人口は 20,293 人（令和 4 年 3 月末）で、ピーク時の昭和 30 年代後半の 37,000 人台から約 45% 減少していますが、昭和 50 年代以降は微減で推移しています。

世帯数	人口総数	男	女
10,441 世帯	20,293 人	9,553 人	10,740 人

5. 生活環境

富良野の恵まれた自然環境と市民の快適な生活環境を乱開発から守るため、平成2年（1990）に「富良野らしさの自然環境を守る条例」を制定し、事業者と市民・市が話し合いの場をもつことによって、地域と共存する富良野らしい事業の実現を図っています。

環境衛生面では、快適な生活環境や恵まれた自然を守るために、市民の理解と協力を得てゴミのリサイクルに取り組んでいます。昭和63年（1988）からクリーンふらの計画により、『分ければ資源 混ぜればゴミ』を合い言葉にゴミの6分別収集に取り組み、市では、「燃やさない」「埋めない」を基本に、平成12年6月からペットボトル分別を、平成13年1月からはプラスチック分別、そして同年10月より14種類分別を開始し、リサイクル率99%達成を目標に市民とともに取り組んでいます。また、平成13年には、市、市民等、事業者などが一体となって、美しく快適な生活環境の保全及び良好な都市環境の形成を目的とした「富良野市まちをきれいにする条例」を制定しました。この富良野市のリサイクルの取り組みは、平成15年に「ふるさとづくり賞」総理大臣表彰を受けています。

清潔で衛生的な市民生活と水質汚染を防止する公共下水道は、昭和54年（1979）から整備が進められ、平成2年より供用開始されており、現在も計画的に整備が進められています。

そのほか、市民が健康で充実した生活をおくれるよう、医療体制の整備をはじめ、保健センターを中心として、各種検診の充実や保健師による成人病の予防指導、健康づくりの活動が進められています。

また、富良野沿線の看護師不足解消のため、平成6年（1994）に富良野看護専門学校を設立し、質の高いケアの必要性に対応する人材の育成を図っています。さらに、平成9年（1997）には、高齢化社会に対応した地域福祉の拠点として、地域福祉センターを開設しています。平成19年（2007）5月には、地域センター病院も移転開院され、圏域の中核医療機関として地域医療及び救急医療体制が充実されました。

文化振興面では、市民が積極的に文化づくりに参加する「市民参加型のまちづくり」を推進し、新たな形態の芸術活動を推進・発信する拠点として、平成12年（2000）に富良野演劇工場を開設しています。

中心市街地では、市民の健康づくり、生涯スポーツの振興、地域活動の交流の拠点となる中心市街地活性化センター「ふらっと」が、平成19年（2007）5月にオープンしました。

また、地域センター病院の跡地に「フラノ・マルシェ」が平成22年（2010）4月にオープンし、平成27年6月には「フラノ・マルシェ2」がオープンしました。富良野らしいにぎわい滞留拠点を創出し、富良野の食材や加工食品を活かした「食文化の発信基地」、イベント広場での「ファーマーズ・マーケット」や「フリー・マーケット」など交流拠点としてにぎわいの創出に期待されています。

平成30年6月1日には「インバウンド」「簡易宿泊」「着地型観光」をキーワードとする、富良野の「新たな情報発信とおもてなしの戦略的拠点」としてコンシェルジュ・フラノがオープンしました。



コンシェルジュ・フラノ



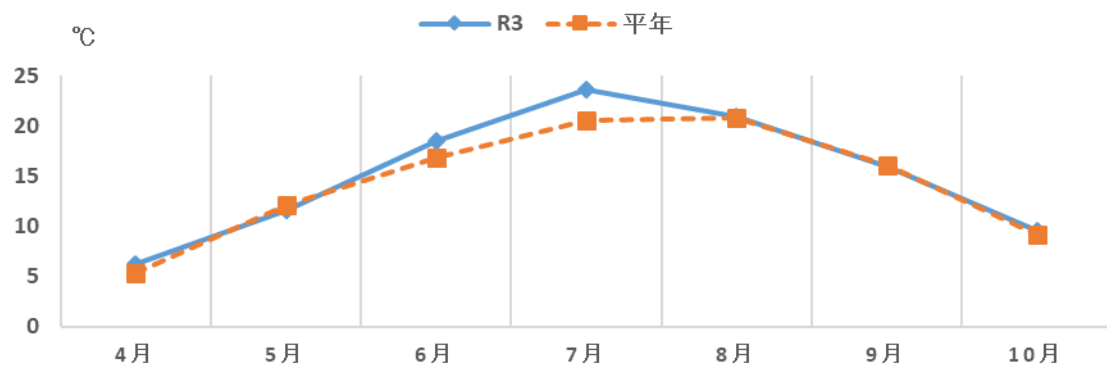
フラノマルシェ2

6. 気象

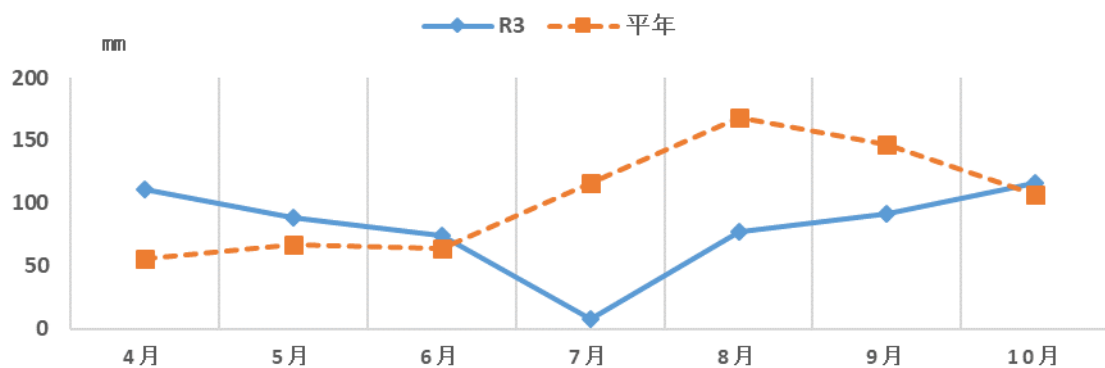
北海道の中央に位置する富良野盆地は、昼と夜、夏と冬の気温の差が大きく、夏は高温多湿で冬は多雪地帯です。近年の最高気温は 35℃前後、最低気温は-25℃前後で、年平均気温は 6℃前後となっています。降雪期間は 11 月上旬から 4 月上旬までで、積雪は平坦地で通常 1 m 前後、山間部では 2 ～3m に達します。

令和 3 年においては、日照（年間 1635 時間）は平年並み、降水量は一年を通して降水量の減が見られ、年間降水量においては 935mm と平年を下回っており干ばつ傾向となりました。特に夏季に影響が大きく、作物にも被害が出ました。

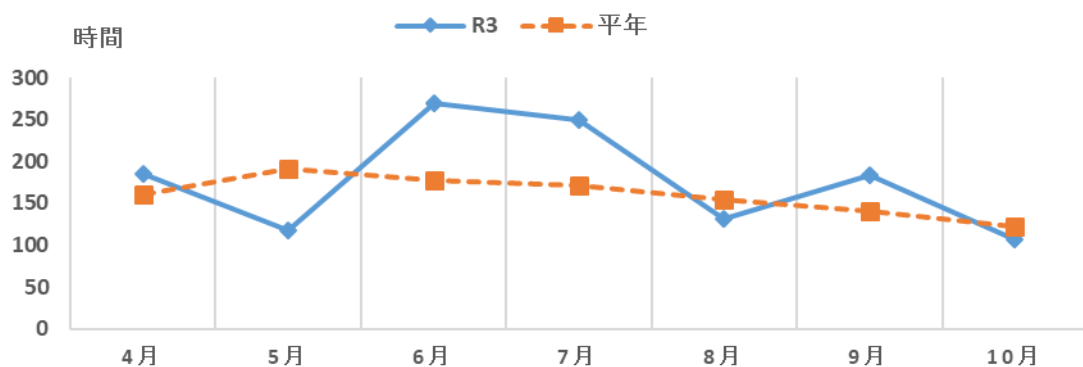
R3 平均気温



R3 降水量



R3 日照時間



3 富良野農業の現況

1. 富良野農業の情勢

【令和3年の営農】

6月中旬から8月上旬にかけての高温・少雨により、各種作物の生育が抑制される要因となった。特に、かん水できない露地作物での影響が大きく、馬鈴しょ、てん菜、大豆、玉ねぎ等で収量が減少する要因となった。また、7月中旬から8月上旬にかけての高温・多照により、園芸作物の品質低下の要因となった。また、メロンの一部やかぼちゃ、にんじんで日焼け症状が発生した他、ミニトマトでは着色不良や軟化症状が発生した。収量については干ばつの影響から平年を下回るものが多かった。

【政策・事業】

富良野市は平成31年3月に「第3次富良野市農業及び農村基本計画」を策定しました。これは、農業及び農村に関する施策を総合的、かつ計画的に推進するために、基本条例の条項に沿って中期的な施策の目標や内容をあきらかにしたもので、これに則り農業振興を進めていきます。

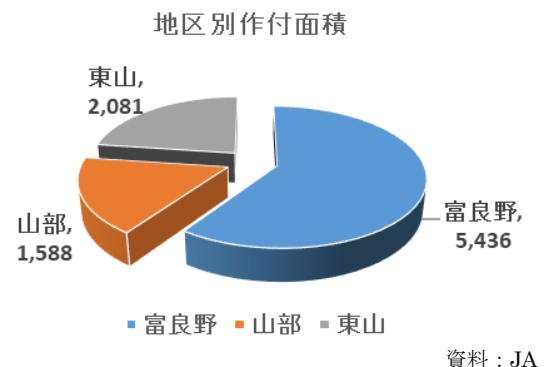
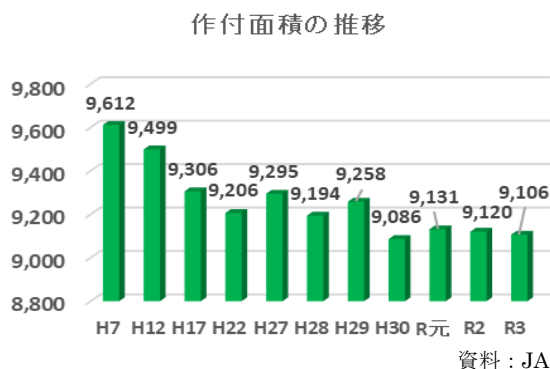
【トピック】

日付	内容
令和3年7月9日	東京オリンピック開催
10月4日	岸田 文雄 第100代総理大臣に就任
11月13日	藤井聡太氏 史上最年少四冠に
11月25日	農水省より水田活用の見直し方針が示される
令和4年2月4日	北京オリンピック（冬季）開催

2. 富良野農業の構造

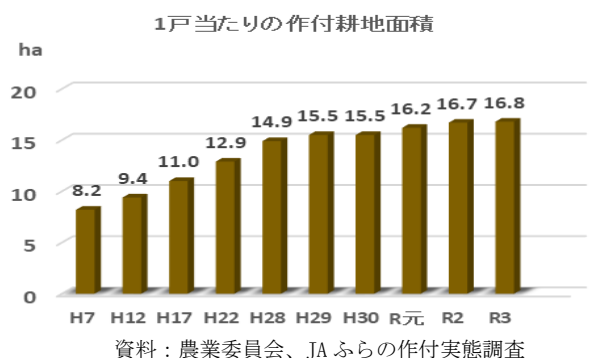
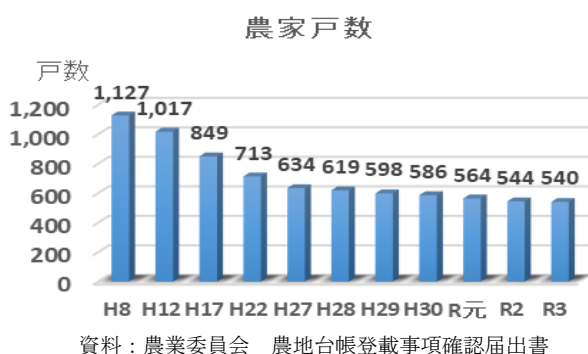
【作付面積】

令和3年度の富良野市の作付耕地面積は9,106haで、地区別では富良野5,436ha、山部1,588ha、東山2,081haとなっています。



【農家戸数等】

富良野市の農家戸数は減少傾向にあり、令和3年は540戸となっています。また、一戸あたりの作付耕地面積は集約が進み、増加傾向であり令和3年は16.8haとなっています。



3. 農業経済

【農業産出額】

令和2年度の農業産出額（農林水産省資料）は、約178.2億円となっています。

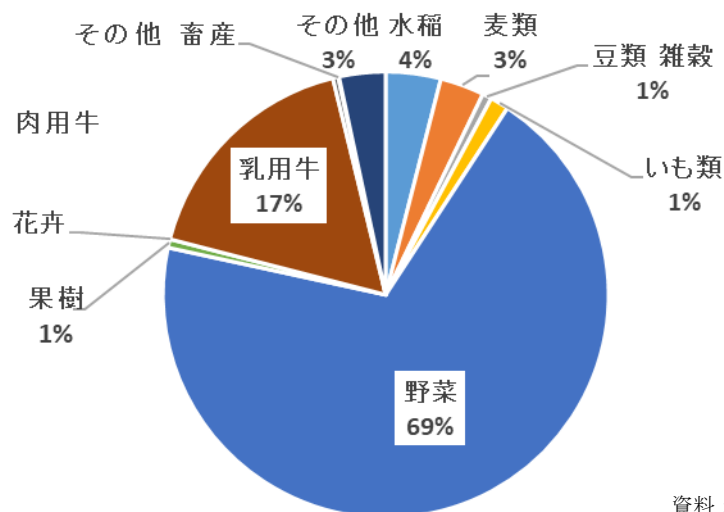
その内訳は、玉ねぎ、にんじん、スイカ、メロン、馬鈴しょを中心とした野菜が69%を占めており、乳用牛17%、水稻4%、麦類3%となっています。

また、参考資料として農協の販売高を下に掲載しています。加工を含んだ農協のみの販売高であるため、農業産出額と金額が異なります。

農業産出額

（単位：百万円）

年度	計	水稻	麦類	豆類 雑穀	いも類	野菜	果樹	花卉	乳用牛	肉用牛	その他 畜産	その他
H30	17,830	780	380	130	190	12,650	130	40	2,940	100	230	350
R元	16,910	730	590	160	170	11,330	120	-	3,080	80	-	650
R2	17,820	710	570	120	240	12,330	110	-	3,060	70	10	600



資料：農林水産省

令和2年度 農業産出額の割合

<参考資料>

農協販売高		（単位：百万円）										
年度	計	水稻	麦類	豆類 雑穀	いも類	野菜	果樹	花卉	乳用牛	肉用牛	その他 畜産	その他
R元	17,540	355	634	491	171	8,686	60	28	2,665	214	1	4,235
R2	18,329	452	611	471	177	9,116	65	23	2,662	208	4	4,542
R3	18,944	340	668	388	103	9,942	76	22	2,728	241	3	4,432

4. 主要農作物作付面積の推移

【主要農作物作付面積の推移】

(単位：ha)

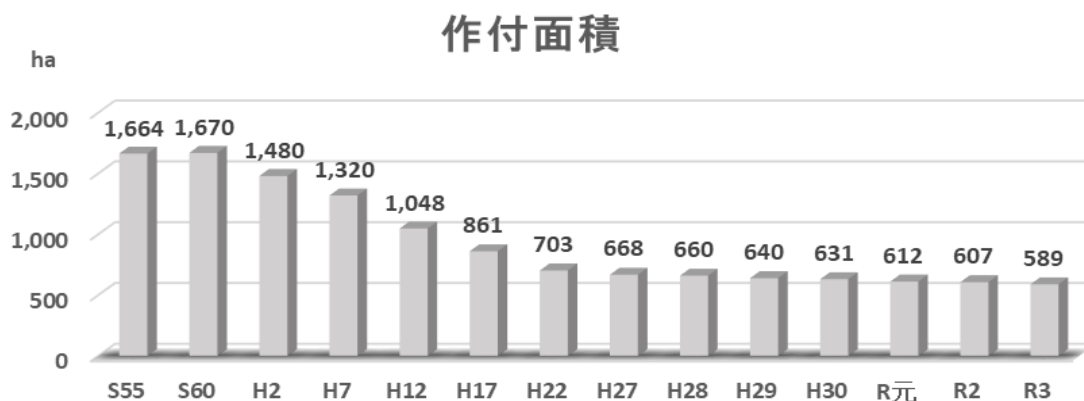
作物名/年度		H5	H10	H15	H20	H25	H30	R元	R2	R3
水稲		1,478	1,130	900	717	688	631	612	607	589
〔加工米〕		〔195〕	〔76.0〕	〔0.5〕	0	0	〔0〕	〔0〕	〔0〕	〔0〕
麦類	小麦	963	1,177	1,677	1,824	1,984	2,049	2,069	2,081	2,182
		189	290	720	624	733	686	664	682	695
	大麦	369	280	281	222	188	200	184	175	164
		34	37	54	30	25	13	12	16	21
	計	1,332	1,457	1,957	2,046	2,172	2,250	2,253	2,256	2,345
		223	327	774	654	758	699	676	698	716
豆類	大豆	53	59	86	49	55	118	139	139	146
		40	45	60	34	39	53	64	61	60
	小豆	270	219	153	71	84	58	57	66	53
		63	52	27	20	14	9	12	12	6
	えんどう	76	54	62	42	28	20	17	15	13
		5	73	3	4	5	5	1	3	3
	菜豆	100	68	24	21	18	16	14	11	12
		9	59	1	1	1	1	2	2	2
	計	498	401	325	183	185	210	227	231	224
		118	110	90	58	58	68	79	78	70
そば・その他雑穀		1	5	18	30	152	145	162	179	178
		0	2	2	12	43	15	16	20	18
てん菜		698	683	722	703	616	504	496	527	516
		131	110	118	93	138	90	93	86	77
野菜	馬鈴しょ	430	317	204	212	210	178	169	161	159
		36	35	19	24	24	17	16	13	13
	スイカ	159	166	135	148	130	125	116	124	125
		67	76	55	55	61	64	58	67	62
	メロン	130	166	170	163	179	173	171	163	162
		75	110	115	88	103	97	96	92	92
	かぼちゃ	326	293	311	363	273	228	227	206	203
		95	92	58	52	54	42	51	43	49
	玉ねぎ	1,710	1,707	1,237	1,436	1,492	1,538	1,516	1,504	1,470
		548	646	539	579	718	751	758	754	733
	ゆり根	38	41	28	18	9	3	3	2	1
		9	10	4	3	2	1	0	0	0
	にんじん	982	822	621	296	209	202	198	189	189
		359	324	247	136	110	120	120	115	126
	アスパラガス	141	61	53	50	53	44	46	43	46
		35	20	25	25	26	23	22	21	21
	スイートコーン	460	389	349	459	416	321	310	272	247
		96	66	47	78	83	71	73	63	61
	ミニトマト	－	－	3	13	19	23	23	24	25
		－	－	2	6	11	12	12	13	13
	その他野菜	196	188	134	128	119	97	75	78	74
		58	58	51	41	57	48	49	50	51
	計	4,574	4,150	3,240	3,274	3,089	2,909	2,854	2,767	2,701
		1,378	1,437	1,161	1,081	1,237	1,234	1,257	1,231	1,221
薬草・花卉		4	11	9	6	4	3	3	3	3
		1	4	1	1	1	1	1	0	0
飼料作物		1,035	1,322	1,689	1,796	1,960	2,092	2,204	2,234	2,225
		236	362	436	395	558	623	636	639	643
果樹		52	31	37	39	36	36	35	36	38
			0	6	4	2	3	3	3	3
地力増進		162	251	482	398	321	274	254	251	260
		82	120	162	112	92	69	72	81	81
その他		312	301	40	35	51	30	31	29	25
調整水田				0	1	0	0	0	0	0
		17	12	0	0	0	0	0	0	0
作付面積総合計		10,146	9,821	9,464	9,256	9,276	9,086	9,131	9,120	9,106
		2,441	2,488	2,754	2,418	2,886	2,802	2,833	2,836	2,830

資料：JAふらの

4 農畜産物の生産状況

1. 水稻

富良野市の水稻作付面積は昭和 45 年（1970 年）からの生産調整によって大きく減少し、平成 22 年度からは微減傾向となり令和 3 年度は 589ha となっています。また、新型コロナの影響で米の需要が減っており、在庫が増加しています。そのため、今後さらに作付が減少すると予測されます。



資料：JA ふらの

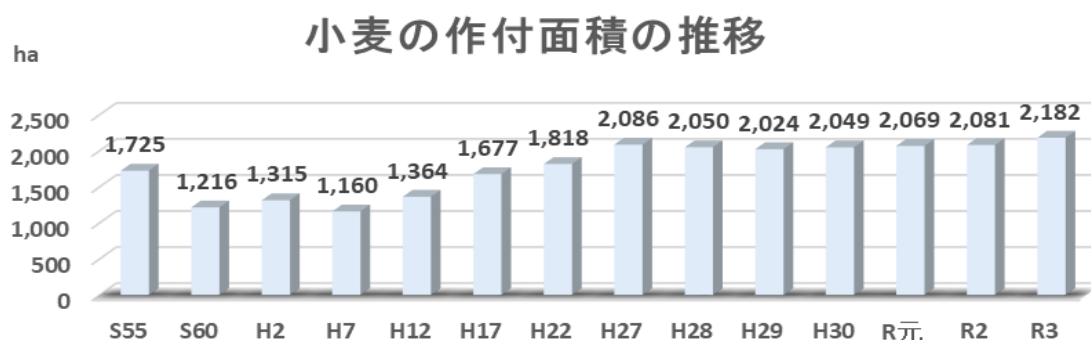
2. 畑作

令和 3 年度の作付面積は、麦類では 2,346ha、大豆は 146ha、てん菜は 516ha、馬鈴しょは 159ha となっています。

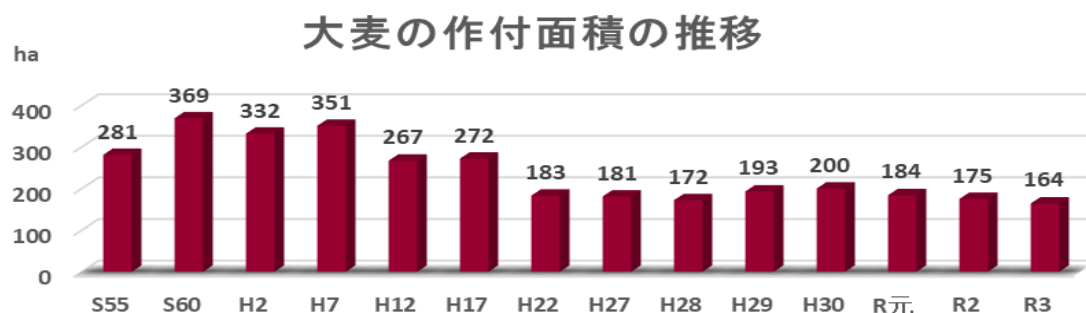
生産に当たっては、合理的な輪作体系の確立、基本技術の励行や効果的な防除・施肥等の技術普及などによって、良質かつ安定生産を確立することが必要となっています。

【小麦・大麦】

小麦・大麦の作付面積は横ばいで推移しています。令和 3 年度は、小麦は秋小麦 1,800ha、春小麦 382ha で合計 2,182ha、大麦は 164ha となっています。



資料：JA ふらの



資料：JA ふらの

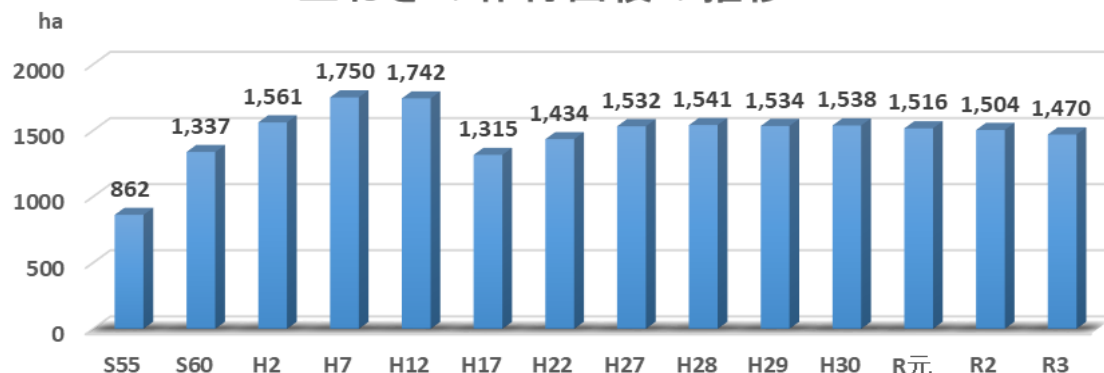
3. 野菜

令和3年度の野菜作付面積は2,701haとなっており、主要農作物作付面積の約30%を占めています。また、本市は比較的気象条件に恵まれていることから、道内でも有数の野菜の生産地域となっています。

【玉ねぎ】

玉ねぎは、昭和40年代から全市的に栽培が拡がり、今日では富良野を代表する農産物のひとつとなっています。近年では、エチレン貯蔵庫の整備などにより長期貯蔵が可能になり年間を通して安定した出荷体制となっています。

玉ねぎの作付面積の推移

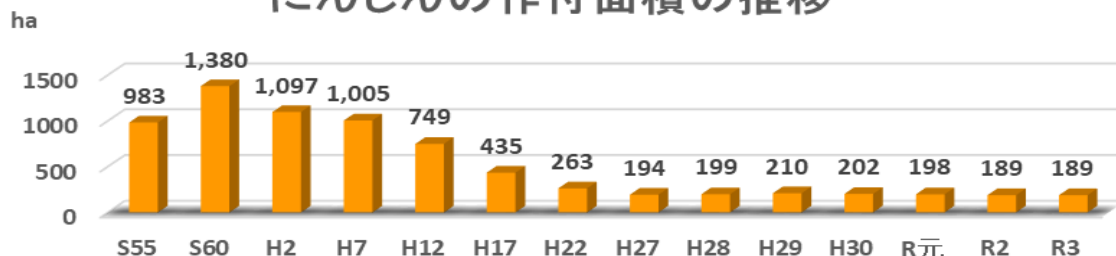


資料：JA ふらの

【にんじん】

にんじんは、昭和60年度の1,380haをピークに減少傾向にありましたが、令和3年度の作付面積は189haと近年は横ばいになっています。

にんじんの作付面積の推移

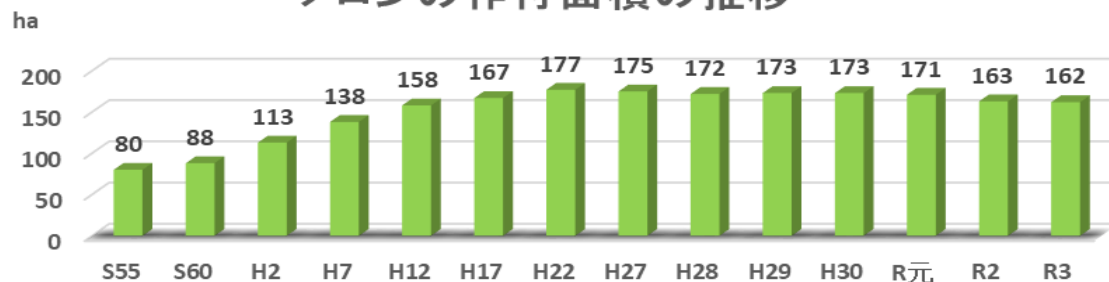


資料：JA ふらの

【メロン】

メロンは昭和45年頃から本格的に取り組み、令和3年度の作付面積は162haとなっています。内陸性気候の特性である昼夜の寒暖の差を活かし、高い糖度と品質を誇っており、平成30年9月より、ふらのメロンとして広域の統一ブランドとして出荷しています。

メロンの作付面積の推移



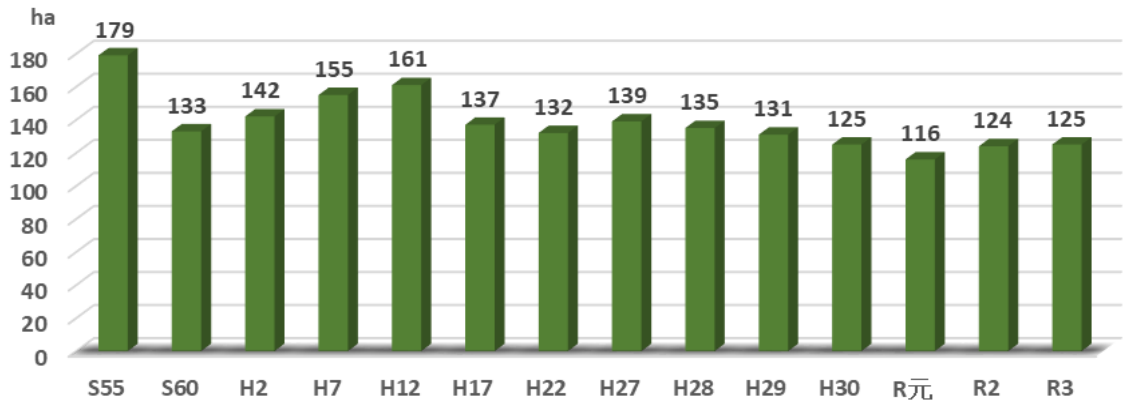
資料：JA ふらの

【スイカ】

昭和30年代後半、御料地区において果樹団地造成の気運が高まり、りんご・なしの間作としてスイカを栽培し研究したところ、それが他作物に比べ優れていたことから、更に試作・研究を重ね、本格的作付けがはじまりました。

恵まれた地形・地質と気象条件を活かすとともに、栽培技術の改善や栽培方法の研究を重ねています。また、令和2年に共選施設が完成しました。機械による品質の検査を行い品質の向上に努めています。令和3年度の作付面積は125haとなっています。

スイカの作付面積の推移



資料：JA からの

【ぶどう】

石れき傾斜地等低生産地の所得増大を図るとともに、未利用地の高度利用を目指すためワイン原料用ぶどうの栽培を推進し、現在では全道を代表するワイン産地が形成されています。富良野地方の気候風土に適した専用品種であるセイベル種を主体に、安定した生産により優れたワインの品質が確保され、現在加工用ぶどうは33ha作付されています。

【スイートコーン】

スイートコーンの令和3年度作付面積は247haとなっています。主に生食用が多く、朝採り収穫の徹底と予冷施設の利用により、出荷の平準化を図っています。

【ミニトマト】

令和3年度の作付面積が25haとなっています。ミニトマトの導入の歴史は新しく、基本的栽培技術の徹底と労働力・経営形態に即した技術の導入などにより、長期安定生産を進めています。

【かぼちゃ】

令和3年度の作付面積は203haとなっており、早出し出荷や加工対応など高品質生産に努めています。

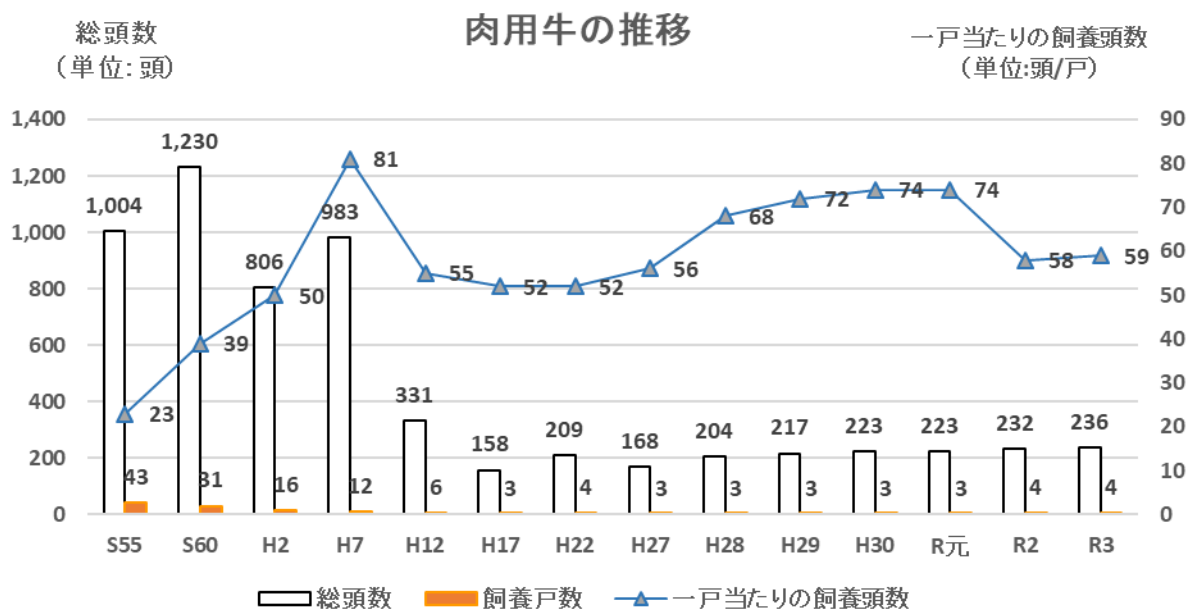
【軟白長ねぎ・アスパラガス（グリーン・ホワイト）】

土づくりを基本に栽培技術の徹底、安定収穫の確保や品質の向上などに努め、特色ある野菜産地づくりを進めています。軟白長ねぎは7ha、アスパラガスは46haとなっています。

4. 畜産

【肉用牛】

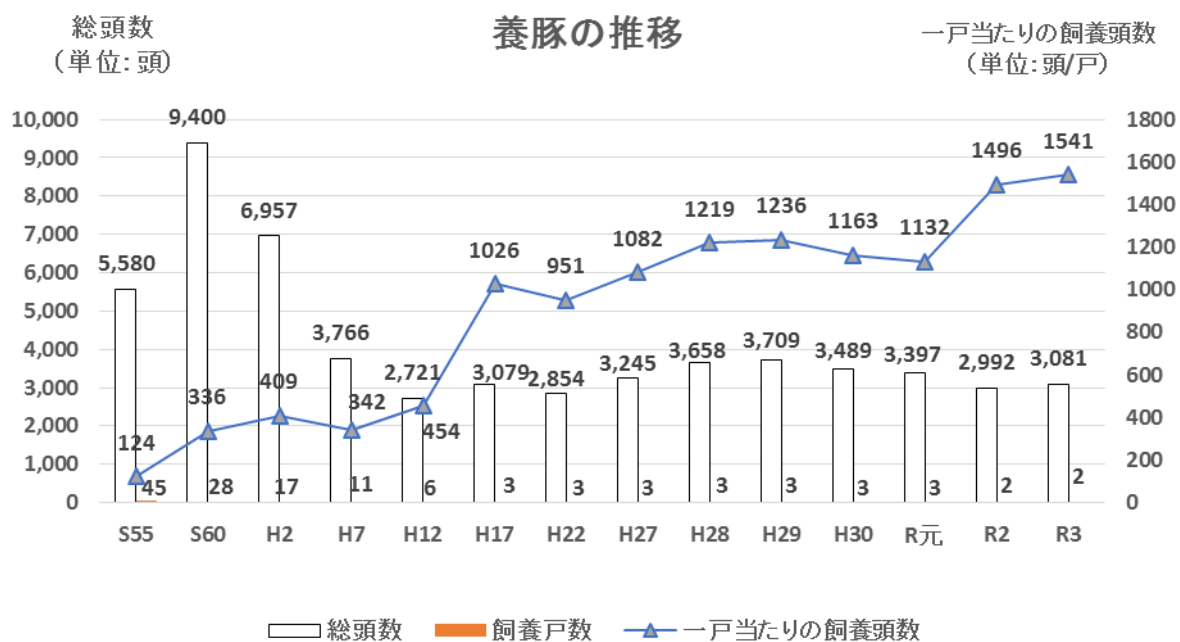
令和3年度の飼養戸数は4戸で飼養頭数は236頭と、飼養頭数は横ばいしています。JAふらのの沿線市町村の飼養者と連携し、『肉牛改良部会』の組織化や飼料や飼育方法にこだわった『ふらの大地和牛』の生産など積極的に優良子牛や肥育牛の生産販売を進めています。



資料：市農林課

【養豚】

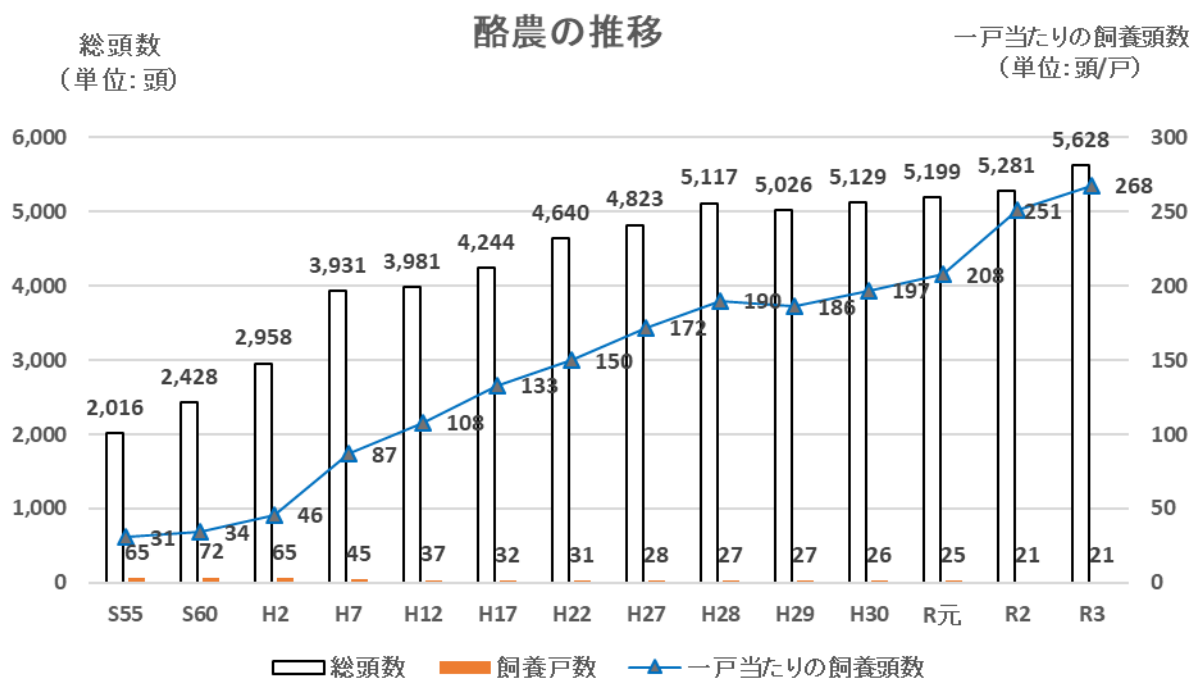
令和3年度の飼養戸数は2戸、飼養頭数は3,081頭で、飼養戸数は変わらず飼養頭数が横ばいしています。また、衛生管理基準の厳守など安心安全な取り組みが求められています。



資料：市農林課

【酪農】

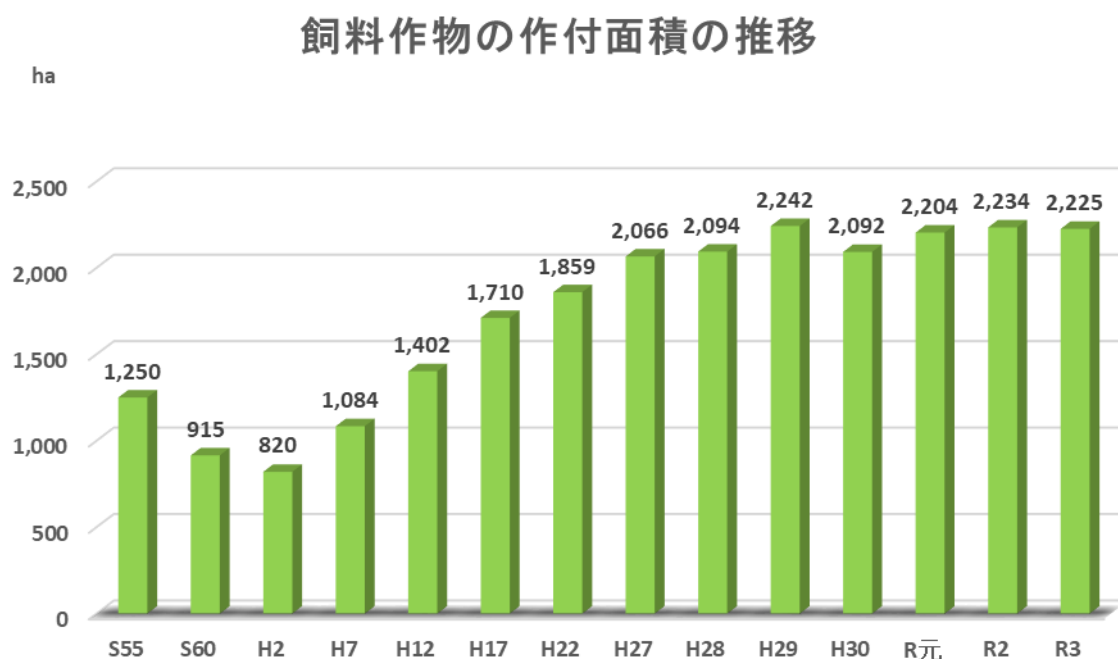
令和3年度は21戸で昨年と変わらずですが、飼養頭数は5,628頭と増えており、1戸当たりの飼養頭数は約268頭と拡大傾向となっています。生乳生産量は約30,104t、酪農家や関係機関の経営改善の努力により全道トップクラスの水準であり、少数ながら安定的な生産と堅実な経営努力により富良野農業の重要な位置を占めています。



資料：市農林課

【飼料作物】

令和3年度の栽培面積は、約2,225haとなっており、近年は横ばいで推移しています。農地の確保が容易ではなく、機械施設の整備、労働力確保、耕種農家との連携等が課題となっています。また、近年天候不順による飼料作物の不作や購入飼料の高騰を受け、良質な飼料作物の生産や資料自給率の向上が求められています。



資料：市農林課

5 富良野市の主な農業振興施策

1. 富良野市市民農園

市民が家族ぐるみで農産物を生産し、収穫する喜びを体験することで農業に対する理解を深めてもらうために、平成2年から市民農園を開設しています。平成15年から無農薬区画を、平成17年からは3年区画を開設しています。

《貸付料金及び令和3年度利用実績》

面積の種類	貸付料金 (一区画当り)	利用実績 (区画)	
		一般	無農薬
100㎡	3,560円	13	0
50㎡	2,130円	7	1
100㎡ (3年)	3,560円	28	10
50㎡ (3年)	2,130円	3	1
計		63	

※貸付料金には以下の内容が含まれています。

- ・ 耕起
- ・ 整地
- ・ 水利施設等

所在地：富良野市字東鳥沼1

(鳥沼公園の隣)

開園期間：5月上旬から10月下旬

対象：富良野市民

農園面積：12,349㎡



2. 農業体験者滞在施設

この施設は滞在型農業体験を通じて農業への理解を深め、その中から担い手の育成、農業者と都市生活者との交流を図ることを目的に富良野市が設置し、ふらの農業協同組合が管理運営を行っています。

○募集期間……2月上旬～6月下旬頃

○体験期間……4月中旬～10月下旬

○体験実習先…市内の各種野菜生産者

○施設……………全個室で最大120名収容可能【風呂・食事共同】



農業体験者滞在施設

3. 農業担い手育成センター（平成26年12月設置）

平成26年10月1日、農業担い手の育成及び確保を目的とし、富良野市をはじめ農業関係機関・団体により富良野市農業担い手育成協議会が設立されました。

そして、富良野市農業担い手育成協議会の活動拠点として、農業担い手の育成及び確保に資する各種事業を実施する施設として、平成26年12月1日に富良野市農業担い手育成センターが設置されました。（旧産業研修センター）

協議会は、平成28年2月2日一般財団法人富良野市農業担い手育成機構となり、農業への新規参入を希望する研修生、就農後5年以内の新規就農者等を主な対象とし、研修会の実施や相談業務等を実施しています。

平成30年4月に修了生第1号が誕生し、令和3年4月に2組が新たに就農し、のべ7組が現在も就農しています。また令和3年4月現在で4組が研修生として研修を行っています。

【施設】

管理棟

トレーニング農場・・・40a

就農支援住宅・・・・・・2棟

宿泊棟・・・・・・最大36名収容可能

【内訳】16部屋×2人（風呂・食事共同）

4部屋×1人（風呂共同・炊事施設有り）

※研修生住宅（東山・布部）・・・7棟

4. 北海道大学富良野サテライト

本市農業の発展のため、平成17年12月9日並びに平成24年9月3日に北海道大学と連携協定を締結し、同農学部と連携しながら、農業課題の解決や研究を行ってきました。平成21年4月から旧産業研修センターを北海道大学富良野サテライトとして利用し、農業・農村関連の調査・研究を行っています。

また、酪農学園大学、帯広畜産大学とも連携を進め、「食の安全・安心」を目指しネットワークの形成を図っています。

北大サテライトの目的

- ① 食の安全・安心に関する社会人（学生）向け教育拠点・情報発信
- ② 地元の要請に対応した調査・研究
- ③ 各大学の教員・ゼミによる調査・実習の仲介



担い手育成センター管理棟兼北海道大学富良野サテライト



担い手育成センター宿泊棟

5. 農業セミナー

「求められる産地」「ふらのブランドのイメージアップ」を図るとともに、働き手に「富良野の農場で働きたい」と思ってもらえる産地を目指すためにふらの未来農業EXP0を開催。「富良野農業3つのカイゼン」①生産現場のカイゼン、②雇用環境のカイゼン、③品質管理のカイゼンをコンセプトに、「ふらの未来農業フォーラム」や「ふらの未来農業ゼミナール」を実施しました。

【ふらの未来農業EXP02021 開催結果一覧】

セミナー名	開催日時	参加者数
ふらの未来農業フォーラム ～農業・農村のデジタル変革～ 「デジタルで変わる北海道農業の未来」 「デジタルで変わる暮らしと夢」	令和3年11月11日	45名
ふらの未来農業ゼミナール ～女性が活躍できる農業経営とは～ 「女性も働きやすければ誰もが働きやすくなる」 「現場報告～女性の力を引き出すために必要なこと～」	令和3年11月12日	31名
ふらの未来農業ゼミナール ～雇用環境の改善ゼミ～ 「コロナ禍における農業人材の効果的な採用手法と定着支援」 「農業界の採用事情と農家の採用成功事例」	令和3年11月17日	36名
ふらの未来農業ゼミナール ～生産現場の改善ゼミ～ 「収量・品質の安定に向けた土壌の健康の保ち方 ～北海道施肥ガイド2020の活用法～」 「センシングデータを活用した作物および、ほ場管理技術」 「スマート農業における自動収穫・自動運搬と富良野での小型トラック実証実験」	令和3年11月17日	58名
ふらの未来農業ゼミナール ～品質管理の改善ゼミ～ 「事象事例に基づくリスク管理とGAPへの活用について」	令和3年11月19日	20名
ふらの未来農業ゼミナール ～農業の魅せる化ゼミ～ 「産直ECサイトを使った販路拡大の方法」	令和3年11月26日	42名
ふらの未来農業ゼミナール ～農地の有効活用ゼミ～ 「農地中間管理事業および農地保有合理化事業について」	令和3年11月26日	23名
ふらの未来農業ゼミナール ～鳥獣害対策ゼミ～ 「北海道のアライグマ対策について」	令和4年1月21日	53名

6. スマート農業研究会

個々の規模拡大が進むなか、働き手不足に対応した省力化や、きめ細かな管理による収量・品質向上の実現に向け、ICT（情報通信技術）等の先端技術を活用したスマート農業について、技術を学び本市に適したものは何かなど研究・検討するため、令和2年に発足しました。

本研究会は継続的に検討会を重ねていく予定で、市内で営農されている農業者でご興味のある方は参加・聴講可能です。

【スマート農業研究会 開催一覧】

名称	講演内容	開催日時
第一回検討会	1. 基調講演 「スマート農業の現状」 「農林水産省共通申請サービス(eMAFF)について」 2. 意見交換会	令和3年10月29日
第二回検討会	1. スマート農業技術紹介①(オンライン) 「農業×ICT 事例のご紹介」 「あなたの農業にも、科学と最先端技術を。e-kakashiのご紹介」 「KDDIのスマート農業の取り組み」 2. スマート農業技術紹介② 「農業における課題とスマート農業技術」 3. 意見交換会	令和4年1月19日
第三回検討会	1. 講演 「農業用ドローンの活用について」 「リモートセンシングの活用」 「会社紹介」 「効果的なヒグマの発見・追い払い方法の検証～ドローン活用」 2. 意見交換会	令和4年2月8日
第四回検討会	1. 「農業の課題とスマート農業技術」 2. 意見交換会	令和4年3月23日



6 農業農村整備事業

農地で必要な農業用水を確保するための水路整備、営農条件を改善するための水田、畑の整備、農産物などを運搬するための農業用道路の整備等農村の環境整備を行っています。

令和３年度 道営事業実施一覧表

(単位：円)

事業名	地区名	事業費	市負担金	事業内容
農地整備事業 (通作条件整備事業)	大沼	171,310,160	38,544,786	農道整備
農地整備事業 (経営体育成型)	扇山南 1期	345,098,795	3,326,700	区画整理、暗渠排水 排水路整備
農地整備事業 (経営体育成型)	扇山南 2期	142,515,216	1,278,437	区画整理、暗渠排水、 排水路整備
農地整備事業 (経営体育成型)	扇山北	325,709,908	4,906,096	区画整理、暗渠排水 排水路整備
水利施設等 保全高度化事業 (畑地帯担い手育成型)	東山	36,917,100	0	用水路整備
水利施設等 保全高度化事業 (畑地帯担い手育成型)	老節布	116,397,642	591,090	区画整理、暗渠排水
道営草地畜産基盤整備 事業	ふらの	1,052,228,650	53,598,072	草地整備、家畜保護施設整備
合 計	7地区	2,190,177,471	102,245,181	

7 地域資源を活かした取り組み

農業者が農業生産のかたわら、都市と農村との交流に積極的に取り組んでいる直売所を一部ご紹介いたします。

1. 農産物販売・ネット販売・農業体験・加工体験等

名 称	住所(富良野市)	電話(0167)	主な品目
ファームまつもと	中五区	22-3468	メロン(ネット販売あり)
佐藤農園	中五区7-7	22-3464	メロン・グリーンアスパラ・とうもろこし(ネット販売あり)
加納農園	山部東12線8番地	42-2687	赤肉メロン・とうもろこし・南瓜(ネット販売あり)
(有)吉田農園	山部東13線12番地	42-3187	メロン 収穫体験 加工体験
山崎農園	山部東16線15番地	42-3523	メロン・西瓜・スイートコーン・南瓜
近藤農園	山部東20線12番地	42-3363	メロン・とうもろこし(ネット販売あり)
おかの農園	南扇山の2	23-5201	トマト・ミニトマト等 収穫体験(ネット販売あり) Facebook あり
畠山農園	上御料	09020702758	西瓜(ネット販売あり) 農業体験
コテージゆうゆう	中御料2058	22-5015	農業体験・農泊・直売 HP あり
蔵ファーム	西学田二区	09070549580	ミニトマト・露地アスパラ・農業体験
黒木農園	南布礼別	29-2721	ミニトマト・収穫体験 (ネット販売あり)
たかだ農園株式会社	南麓郷3	29-2737	ミニトマト・アスパラ・ミニトマトジュース(ネット販売あり)
農事組合法人 緑豊農場	西麓郷1	29-2610	アスパラ・メロン・とうもろこし・南瓜・ジャガイモ(ネット販売あり)
株式会社フラノプレゼンツ	山部西 18 線 26 番地	42-3313	メロン・スイートコーン・ジャガイモ・南瓜・アスパラ・菊芋(ネット販売あり)
ふらのジャム園 (有)共済農場	東麓郷3	29-2233	ジャガイモ・とうもろこし・いちご狩り・ジャム作り体験(ネット販売あり)
ふらのワインハウス	清水山	23-4155	ふらのワイン
ふらのワイン工場	清水山	22-3242	ふらのワイン
ふらのアイスマルク工房	中五区	23-1156	ミルク加工品
富良野チーズ工房	中五区	23-1156	チーズ・牛乳他菓子類・飲料
ふらの手づくり体験工房	中五区	23-1156	チーズ等加工体験
ファーマーズマーケット オガール(JA ふらの直売所)	幸町(マルシェ内)	22-3939	野菜・果実・加工品等
ふらの樹海野菜工房「しずく」	東山共栄	09025217722	野菜直売
NPO 法人 山部まちおこしネットワーク	山部南町2番10号	42-3900	アスパラ・メロン・スイートコーン(ネット販売) 教育旅行受入・個人向け収穫体験

8 富良野市農業関連施設

1. 富良野市ぶどう果樹研究所

(1) ワイン工場

富良野市は、昭和 47 年（1972）に石れき傾斜地の所得増大・農家経営の安定を図るために、地域に適応した原料用ぶどうの栽培試験や醸造研究などを推進する目的で、ぶどう果樹研究所を設置しました。そして、着実な研究の成果を踏まえて、昭和 51 年（1976）に富良野盆地を一望する自然景観に恵まれた清水山にレンガ造りのワイン工場を建設し、ワイン醸造を本格的に始め、昭和 53 年（1978）からふらのワイン【赤】【白】の市販を開始しました。翌年には熟成庫を増設、さらにその翌年には待望の永久醸造免許が交付され、本格的な生産体制が確立されました。平成 11 年には樽熟成庫を増築するなど益々の発展を遂げ、令和 4 年（2022）に設立 50 周年を迎えました。

主な商品は、フランス系高級品種をブレンドした「シャトーふらの【赤】」及び上品な香味の「シャトーふらの【白】」、香り豊かな「ミュラートウルガウ」、「バレルふらの赤・白」、高貴な香りの品種を使用した「新酒富良野」、さらに平成 16 年から富良野の厳寒な気候を利用した国内初本格「アイスワイン」などを開発し、市場に送り出しています。品質向上や消費者ニーズに応えるため、日々新製品の開発・醸造及び栽培研究に努力しています。この工場内では、ワインの製造工程や貯蔵庫の見学、ワインの試飲などができます。毎年 9 月に開催されているワインぶどう祭りは、平成 19 年より会場を清水山からまちなかに移動し、ワインやぶどう果汁のほか、ワインをテーマとしたオリジナルメニューを楽しめるとあって、地元をはじめ観光客にも好評です。50 周年を迎える令和 4 年（2022）からは、再び会場を清水山に移し、開催される予定です。

「ワインといえば富良野、富良野といえばワインのまち」といわれるほど、ふらのワインは特色のある特産品として広く知られており、富良野のイメージを高め、観光・商工業・農業振興・地域経済の活性化に貢献しています。また、全国各地のワイナリーが出品する日本ワインコンクールなどにも各種ワインが入賞し、シャトーふらの（白）が銀賞を受賞するなど評価を受けています。

《Tel／22-3242 営業時間／9：00～17：00（通年）》



ぶどう果汁工場



ワイン工場

(2) 富良野市種苗センター

昭和 61 年（1986）に優良なワイン原料用ぶどうの安定生産のためにバイオテクノロジー研究施設「富良野市種苗センター」が建設されました。「良いワインは良いぶどうから」という言葉をもとに、富良野に適したぶどう品種の栽培試験、試験農場やぶどう畑の管理などを行っています。

《年表》

昭和47年	富良野市ぶどう果樹研究所設置		
50年	富良野スキー国体で試作ワイン提供	17年	バレルふらの(赤)発売 日本初自然凍結ぶどうによる アイスワインF(白)発売
51年	ワイン工場完成		
53年	ふらのワイン(赤)(白)発売	18年	工場限定(赤)発売 バッカス2006発売
54年	ふらのワインロゼ市民還元開始		
57年	シャトーふらの(赤)発売	19年	アイスワインF(赤)発売
59年	ミュラートウルガウ発売		
61年	種苗センター建設		
62年	シャトーふらの(白)発売 第一回ふらのワインぶどう祭り開催	23年	ツバイゲルトレーベ・スペシャルセレクション(赤)発売 北の国から放映30周年記念ラベル ワイン(赤・白)発売
平成元年	果汁工場完成		
2年	ツバイゲルトレーベ完成	24年	創立40周年記念ワイン(白)発売 ヌーベルアージュ(赤)発売
6年	ミュスカ(甘口)発売		
7年	ワイン工場増築		
9年	91 ヴィンテージ(赤) プリエール(赤)(白)発売	27年	スパークリングワイン ペルル・ド・バッカス2013 800本限定発売 ピノノワール発売 ピノノワール&ツバイゲルトレーベ 発売
10年	94ヴィンテージ(赤) ノール(白)発売		
11年	ノール(赤)、樽熟96(赤)、 オリビア(白) →現在の新酒富良野発売 樽熟成庫完成	28年	レイトハーヴェスト「遅摘み」発売
12年	樽熟97(赤)、 ケルナー(白)発売 第2駐車場整備 新世紀記念ワイン販売	29年	ヌーベルアージュ(赤)再発売
13年	バッカス(白)、罌の晩酌(赤) 樽熟98(赤)発売	31年	新ふらのワイン発売 価格改定 シラー(赤)発売
14年	樽熟99(赤)発売 バレルふらの(白)発売	令和元年	スパークリングワイン ペルル・ブランシュ2017発売 2019オリジナル赤ワイン発売
15年	甘口白ワイン“シエル”発売 樽熟2002(赤) 果汁紅葡萄発売		
16年	甘口赤ワイン“テル”発売 甘口ロゼワイン“ソレイユ”発売 長期熟成タイプヘリニューアル ツバイゲルトレーベ(赤)発売	2年	エーレンフェルザー(白)発売 リースリング遅摘み発売 ロットブルガー(赤)発売 ポートランド(白)発売 2020オリジナル赤発売
		3年	2021オリジナル赤発売 2021オリジナル白発売 ピノノワールアシリフラヌイ発売

2. ワインハウス（自然休養村管理センター）

富良野市街を一望できる清水山の頂に、ふらのワイン、牛肉、農作物、民芸品など富良野市特産品の宣伝と観光ルートの拠点として、昭和 54 年（1979）にオープンしました。広大な田園風景、十勝岳連峰のパノラマを眺めながら洋食を楽しめる地産地消レストランです。ふらのワインはもちろん、ふらの和牛、ふらのチーズなど地元素材をふんだんに使った料理はどれもおすすめです。

また、夏は心地よい風に吹かれながらの野外ガーデンでのバーベキューも格別です。

ワインハウスの敷地内にはラベンダー畑があり、7 月になれば丘一面に淡い紫色のじゅうたんを敷きつめたようにラベンダーの花が咲きます。

《Tel／23-4155 営業時間／11：00～21：00 定休日なし（年末年始を除く）》



ワインハウス（自然休養村管理センター）



3. チーズ工房・アイスマルク工房・ピッツァ工房・手づくり体験工房

【チーズ工房・アイスマルク工房・ピッツァ工房】

牛乳の消費拡大、食文化の創造、地場産品創出を目的として、昭和 58 年（1983）にチーズ工場を、平成 4 年（1992）には新農村地域定住促進対策事業で富良野チーズ工房を建設し、運営を行っています。

この施設では年間約 350 t の生乳を処理しており、低温殺菌ノンホモ牛乳として人気の「ふらの牛乳」、新鮮で自然の風味を大切にしたオリジナルの「ふらのチーズ」、「ふらのバター」を製造しています。

ふらのチーズは、クリーミーな味わいで日本初のワインを練り込んだチーズ「ワインチェダー」、マイルドな風味で白く柔らかな口当たりの「ホワイト」、白カビタイプのクリーミーなソフトチーズ「メゾン・ドゥ・ピエール」、カマンベールタイプでイカスミ入りの白カビ軟質チーズである「セピア」、玉葱を加えたゴーダタイプの「たまねぎ」、独特な弾力と癖のない味わいの「モッツァレラ」の 6 種類があります。工房内では製造工程の見学やチーズ試食、また、乳しぼりの疑似体験などができ、乳製品の文化コーナー・直売コーナーなどを設けています。

アイスマルク工房では、富良野産の素材を活かしてジェラート（ホワイト、カボチャ、とうきび、メロン他）やできたてチーズソフトクリームを製造・販売しており、こだわりの低カロリーでヘルシー、体にもやさしい商品として好評を受けています。

平成 19 年（2007）には、ふらのピッツァ工房が完成。イタリア・ナポリで研修を重ね、地元の小麦や素材にこだわったオリジナルピッツァを提供しています。

《Tel／23-1156 営業時間／チーズ・アイスマルク工房 9：00～17：00（4 月～10 月）9：00～16：00（11 月～3 月）／ピッツァ工房 10：30～16：00 年中無休（12 月 31 日～1 月 3 日は閉館）》

【手づくり体験工房】

富良野産の素材を使って、バター、アイスクリーム、パン、チーズ等の手作り体験をしてもらうため、平成10年（1998）にチーズ工房に隣接して手づくり体験工房を建設しました。

新鮮なふらの牛乳から、バターやアイスクリームのほかオリジナルチーズなどが手作りできますし、地場産小麦で、オリジナルのパンづくりに挑戦することもできます。

また、市民や生産者が食材を持ち寄り、自ら作って食べてもらうことで「ものづくりへのこだわり」や富良野の新しい農村文化の創造の役割も担っています。

《Tel／23-1156 見学・体験時間／9：00～17：00（11～3月は16：00まで）（年中無休）》



チーズ工房



手づくり体験工房

4. ハイランドふらの（農村環境改善センター）

昭和60年（1985）、冷泉が湧き出している島ノ下地区に地場産業の振興・農業者の健康増進等を目的とし、研修・スポーツ・レクリエーション活動ができる複合施設として、農村環境改善センター（ハイランドふらの）が建設されました。

宿泊定員は81名で、研修室や多目的ホール、レストラン、森に囲まれたバーベキューハウスが整備されているほか、周囲には富良野市最大級の面積を誇るラベンダー畑、森林浴コースなどがあり、憩いの場として人気があります。

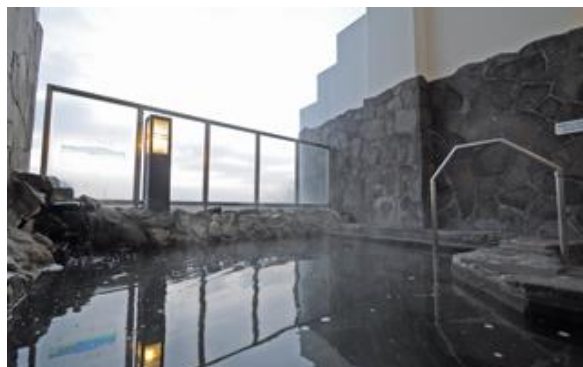
冷鉱泉（弱アルカリ性低張性冷鉱泉）で無色透明・無味無臭、pH8.1であり、また、平成14年（2002）には、露天風呂やサウナなど浴場の全面改修を行いました。その他、バリアフリーの客室やリハビリ浴室などを新設し、高齢者や体の不自由な方でも安心して宿泊していただける施設になっています。

《Tel／22-5700 日帰り入浴／6：00～21：00（入浴受付 20：30）

レストラン／ランチ11：00～14：00 ディナー17：00～20：30（ラストオーダー20：00）》



レストラン



露天風呂

5. 山部自然公園「太陽の里」(ふれあいの家)

山部自然公園「太陽の里」は富良野駅から約 16km(車で 20 分)、山部駅から約 3 km(車で 5 分・徒歩 40 分)の位置にあり、総面積 15 万km²の広大な敷地を有する富良野芦別道立自然公園内にあります。公園内には、宿泊施設「ふれあいの家」、アスレチックコース・パークゴルフ場・キャンプ場・野外炊事施設・テニスコート・遊歩道・野外ステージ等が完備されており、それぞれの季節にはツツジ・ラベンダー・カスミソウ・ジャーマンアイリスなどが訪れた方を楽しませてくれます。

《Tel／4 2－3 4 4 5 レストランの営業時間／11:00～14:00

17:00～21:00(ラストオーダー 20:30)

(4月29日～10月31日)》



ふれあいの家

資料

1. 野菜指定産地の状況 - 26 -
2. 農業生産総合振興対策事業および
農業構造改善事業実績表
3. 農業振興対策の指定 - 28 -
4. 上富良野演習場周辺農業用施設設置助成事業 - 29 -
5. 農山漁村活性化プロジェクト支援整備交付金事業 - 30 -
6. 鳥獣害防止総合対策交付金事業
7. 地域バイオマス利活用交付金事業
8. 経営体育成交付金事業
9. 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業
10. 経営体育成支援事業 - 31 -
11. 地域づくり総合交付金(農業振興施設等整備事業)
12. 草地畜産基盤整備事業
13. 強い農業・担い手づくり総合支援交付金

1. 野菜指定産地の状況

指定野菜	産地名	関係農協	指定年月日 (解 除)
秋冬はくさい	上川	ふらの農協	S48.12.20 (H23.5解除)
夏秋トマト	上川	ふらの農協	S50.12.19
たまねぎ	上川	ふらの農協	S41.8.18
秋にんじん	上川	ふらの農協	S42.6.19
夏秋キャベツ	上川	ふらの農協	S50.12.19 (H19.2解除)
秋冬だいこん	上川	ふらの農協	S50.12.19 (H26.3.31解除)
ばれいしょ	上川	ふらの農協	S49.5.15
夏だいこん	上川南部	ふらの農協	S59.12.20
夏秋レタス	富良野	ふらの農協	H10.5.20 (H23.5解除)
ほうれんそう	富良野	ふらの農協	H11.5.20

2. 農業生産総合振興対策事業および農業構造改善事業実績表

事業名	地区名	事業主体	受益戸数 (戸)	受益面積 (ha)	実施 年度	事業内容	事業量	事業費(円)	補助金(円)
農業生産体質強化	富良野第4	富良野農協	19	37	H元	耕土改良	浅層2.3ha・破砕34.5ha 石礫0.8ha・層厚 1.0ha	6,679,000	3,056,000
	富良野	富良野農協	521	282.3	H元	集出荷加工 処理施設 (野菜類)	1棟 855.4㎡ パレット 100基 ネステナー 30基	232,785,150	9,962,000
	山部17線	空知川上流 土地改良区	5	5.2	H元	耕土改良	石礫4.3ha・破砕5.2ha	9,882,000	4,523,000
	立花	立花コンハーベスター 利用組合	13	11	H元	生産管理機械	スイートコンハーベスター 1台	4,120,000	1,998,000
	松南	松南コンハーベスター 利用組合	14	11	H元	生産管理機械	スイートコンハーベスター 1台	4,120,000	1,998,000
高付加価値農業推進	富良野	富良野農協	延 365	429.1	H元	カット野菜産地 加工施設	1棟2,231.67㎡(4,538.9t) 機械設備 一式	284,411,000	142,016,000
農業生産体質強化	富良野第4	富良野農協	16	38.3	H2	耕土改良	破砕35.5ha・肥培2.8ha	2,467,000	1,203,000
	山部17線	空知川上流 土地改良区	9	10.8	H2	耕土改良	浅層1.5ha・破砕2.5ha 石礫6.8ha	12,520,000	6,110,000
高付加価値農業推進	富良野中央 北地区	富良野農協	延 228	328.1	H2	野菜ソース・ドレッシング 製造施設	1棟648.0㎡ (ソース165,600本/年) (ドレッシング240,000本/年) 機械設備 一式	235,059,000	117,527,000
		富良野農協	延 280	358.6	H2	氷温加工 消費地施設	1棟1,202.89㎡(458.9t) 機械設備 一式	311,178,000	155,589,000
農業生産体質強化	山部	山部町農協	40	12	H3	集出荷用機械 施設(長ネギ)	自動包装機 一式 自動梱包機 一式	23,236,000	11,618,000
新農村	富良野	富良野市	47	-	H4	畜産物処理 加工施設	1棟860.71㎡(100t)	244,000,000	122,000,000
農業農村	東山	東山地区農協	延 801	468	H5	集出荷貯蔵 施設(野菜)	1棟2,021.2㎡(5,056t) フォークリフト1台 スチールコンテナ1,500機	458,525,100	229,262,000
冷害地域		東山地区農協	145	367	H5	選別施設(玉葱)	1棟2,403.62㎡(11,250t) フォークリフト1台 スチールコンテナ1,750機	554,655,000	269,250,000

事業名	地区名	事業主体	受益戸数 (戸)	受益面積 (ha)	実施 年度	事業内容	事業量	事業費(円)	補助金(円)
先進的農業生産総合推進対 策事業	富良野	富良野農協	165	348	H5	人参箱詰設備	自動箱詰機 一式	105,060,000	34,000,000
		富良野農協	107	459	H5	有機物供給 施設	堆肥盤 1基(9,856㎡) ショベルローダー 1台	81,802,600	39,710,000
		富良野農協	延べ 965	2,221	H5	選別包装施設 (玉葱・人参・いも)	自動計量包装機 2台	89,816,000	29,066,000
		富良野農協	延べ 322	800	H5	麦高品質 調整施設	比重選別機 1台	25,235,000	12,250,000
		富良野農協	456	750	H5	集出荷施設 (人参)	1棟2290.6㎡・リフト2台 選別調整施設 一式	496,598,020	241,000,000
地域農業基盤	富良野	富良野農協	279	980	H6	集出荷貯蔵 施設(玉葱)	1棟1, 320㎡(3,120t) フォークリフト1台 スチールコンテナ1,750機	140,093,000	68,006,000
		富良野農協	456	255	H6	高生産性農業用 機械施設(人参)	収穫機(1条)20台 収穫機(2条)3台	114,330,000	55,500,000
先進的農業生産総合推進対 策事業	富良野	富良野農協	400	1,347	H6	集出荷施設 (玉葱)	1棟972.0㎡・リフト1台 スチールコンテナ 1,800基	119,964,100	58,235,000
		富良野農協	95	140	H6	集出荷貯蔵 施設(増設・いも)	1棟486.0㎡・リフト1台 選別調整機 一式	147,815,300	71,755,000
		富良野農協	693	30	H6	選別包装施設	ほうれん草 自動包装機 一式	113,584,280	55,138,000
		富良野農協	693	2,071	H6	土壌改良機械	本機2台・心土破碎機2台 ソイルスクラップラー 2台		
		富良野農協	693	750	H6	収穫機	人参ハーベスター 5台		
	東山	東山地区農協	82	198	H6	移植収穫機	甜菜移植機(2条) 15台 収穫機(1畦) 13台	60,656,700	29,445,000
農業生産体制強化総合推進 事業	東山	東山地区農協	53	124	H7	麦収穫機	普通型コンバイン 2台	46,751,700	22,695,000
		東山地区農協	116	180	H7	人参収穫機	収穫機(1条) 11台	35,123,000	17,050,000
	富良野	富良野農協	456	750	H7	人参加工施設	1棟1,878.51㎡フォークリフト1台 製造設備一式・バッテリーリフト1台 洗浄機3台・ドラム缶2,000本 検査器具一式・沈砂槽111.66	975,828,334	473,703,000
		富良野農協	650	5,408	H7	土壌診断施設	土壌分析・診断機一式	13,865,860	6,731,000
		富良野農協	650	2,067	H7	選別包装施設 (玉葱・人参・いも)	自動計量包装機 一式	113,590,460	55,141,000
農業生産体制強化総合推進 事業	富良野	富良野農協	60	100	H7	西瓜集出荷 施設	1棟1616.15㎡ 機械設備 一式	547,190,657	265,590,000
		富良野農協	80	8	H7	ピーマン選別 包装設備	機械設備 一式		
	東山	東山地区農協	200	616	H7	雑穀乾燥施設	麦比重選別機 一式	50,367,000	24,400,000
農業経営	八幡丘	富良野農協	5	290	H7	栽培用 管理機械	スラリローリー 1台	19,605,000	9,802,000
地域農業基盤確立	富良野	富良野農協	650	5,408	H7	農畜産物集出荷 貯蔵施設	スチールコンテナ1,060基	37,121,200	18,020,000
		富良野農協	650	5,408	H7	乾燥調整施設	穀類乾燥調整施設一式	332,343,920	161,332,000
	富良野全地 区	富良野市	1,258	10,800	H7	農業気象高度 利用施設	センターシステム 一式	53,354,000	26,677,000
		山部町農協	254	1,750	H7	農業気象高度 利用施設	多機能端末及び サブセンターシステム一式	3,983,010	1,933,000
		東山地区農協	304	3,000	H7	農業気象高度 利用施設	多機能端末及び サブセンターシステム一式	3,984,040	1,934,000
農業生産体制強化総合推進 事業	富良野	富良野農協	630	826	H8	人参集出荷 施設	人参受入設備 一式	223,529,840	113,364,000
		富良野農協	630	826	H8	人参収穫機	人参収穫機 12台		
農業生産体制強化総合推進 対策	富良野	富良野農協	630	826	H8	集出荷施設	機械設備 一式	19,467,000	9,450,000
	東麓郷	東麓郷コンバイン 利用組合	15	97	H8	麦収穫機	普通型コンバイン 1台	26,604,900	13,302,000
地域農業基盤確立	山部・東山地 区	山部町農協	254	1,750	H8	農業情報 管理施設	多機能端末機188台	30,014,200	14,570,000
		東山地区農協	304	3,000	H8	農業情報 管理施設	多機能端末機238台	37,996,700	18,445,000
農業生産体制強化総合推進 対策	東山	東山地区農協	30	80	H9	高性能農業用 機械施設	甜菜移植機 10台 甜菜収穫機 5台	33,232,500	15,825,000
	富良野	富良野農協	80	8	H9		ピーマン選別包装設備 一式	36,886,500	17,565,000
	東山	東山地区農協	30	53	H9	高性能農業用 機械施設	馬鈴薯収穫機 8台	26,565,000	12,650,000

事業名	地区名	事業主体	受益戸数 (戸)	受益面積 (ha)	実施 年度	事業内容	事業量	事業費(円)	補助金(円)
地域農業基盤確立	山部・東山地区	東山地区農協	304	3,000	H9	小規模処理 加工施設	馬鈴薯 玉葱包装設備一式	68,250,000	32,500,000
地域農業経営確立支援事業	富良野	富良野農協	487	100	H9	農業近代化施設	ハウス用 マニュアルプレッター 4台	7,140,000	3,400,000
		富良野農協	150	35	H9	農業近代化施設	アスパラ結束機一式	18,690,000	8,900,000
		富良野農協	37	2	H9	農業近代化施設	ミニトマト選別 包装機一式	68,388,600	32,566,000
		富良野農協	137	76	H9	農業近代化施設	氷温漬物 包装設備一式	22,365,000	10,650,000
		富良野農協	70	70	H9	農業近代化施設	レタス全自動移植機 6台	9,009,000	4,282,000
農業生産体制強化総合推進対策	東山	東山地区農協	10	10	H10	エゾシカ防除 電気牧柵設置	電気牧柵 50km	28,864,500	道13,745,000 国10,996,000
	富良野	富良野農協	10	10	H10	グリーンアスパラ 自動計量機	アスパラ用 自動計量機 1台	11,550,000	5,500,000
地域農業基盤確立	富良野広域	東山地区農協	10	10	H10	農畜産物 集出荷貯蔵施設	玉葱貯蔵庫1棟 2,358㎡	428,190,000	203,900,000
	富良野北部	下五区 農事組合	10	10	H10	農作業管理 休養施設	農作業管理 休養施設1棟97.2㎡	15,852,000	7,925,000
		富良野市	10	10	H10	農林漁業 体験施設	農林漁業 体験施設1棟699.15㎡	247,752,000	96,000,000
	富良野広域	富良野市			H11	新規就農技術 習得管理施設	農業体験者滞在施設 1棟2823.53㎡	632,945,250	310,000,000
農業生産総合対策	東山	東山地区農協	226	170	H12	エゾシカ防除 電気牧柵設置	電気牧柵 17km	10,813,198	4,172,000
	富良野	富良野農協	70	300	H12	選別施設 高性能農業用 機械施設	玉葱茎葉処理施設 一式 1棟1,080㎡ 52.5t/日 玉葱収穫機 10台	376,845,000 99,750,000	179,450,000 47,500,000
		西麓郷	西麓郷コンバイン 利用組合	9	87	H12	高性能農業用 機械施設	普通型コンバイン 1台	23,562,000
	経営体育成	富良野	ふらの農協	110	219	H13	高生産性農業用 機械施設(人参)	人参収穫機4条 2台	42,000,000
ふらの農協			34	7	H13	農畜産物 集出荷貯蔵施設	ミニトマト包装機 1台	30,366,000	14,460,000
農業生産総合対策	富良野	ふらの農協	271	207	H15	集出荷施設	中心空洞科果判定装置2台	46,725,000	22,250,000
	富良野	ふらの農協	145	57	H16	アスパラ選別機、計量機	アスパラ選別機、計量機	32,025,000	15,250,000
強い農業づくり事業等	富良野	ふらの農協	896	10,700	H17	麦類乾燥調製 貯蔵施設	乾燥機 1基 サイロ(547.55㎡) 3基	665,007,000	316,670,000
	ふらの広域	ふらの農協	452	2,000	H18	集出荷貯蔵施設	CA冷蔵貯蔵施設 1棟3,118㎡	749,700,000	357,000,000
	ふらの広域	ふらの農協	2,009	6,323	H18	産地管理施設	産地管理システム一式	340,200,000	162,000,000
	ふらの広域	ふらの農協	1,943	25,681	H18	農畜産物 集出荷貯蔵施設	ミニトマト選別機2台・包装機1台 アスパラ選別機1台	48,909,000	14,460,000
	ふらの広域	ふらの農協	646	7,332	H19	被害防止施設	車両洗浄施設一式(2ヶ所) コンテナ殺菌施設 1棟105.96㎡	87,570,000	41,700,000
	ふらの広域	ふらの農協			H19	農地マップ システム	本所・支所システム機器 構内情報通信設備システム 構築など一式	27,405,000	13,050,000
	富良野	ふらの農協			H25	玉葱ソティー工場改修 (模様替え)	ソティー釜2台増設 衛生管理設備整備 空調、吸排気設備改修	95,550,000	45,500,000
	富良野	ふらの農協			H26	アスパラ選別機 計量機増設	アスパラ選別機1台 アスパラ計量機2台	40,176,000	18,600,000
	ふらの広域	ふらの農協	189	1,376	H29	集出荷貯蔵 施設	玉ねぎ茎葉処理施設 集出荷施設1棟玉ねぎ 茎葉切断・集塵装置一式	310,269,960	124,850,000
	ふらの広域	ふらの農協	64	26	H29	集出荷貯蔵 施設	ミニトマト選別施設	149,688,000	69,300,000
	ふらの地区	ふらの農協	71	131	H30 R元 繰越	集出荷貯蔵 施設	西瓜選別施設	423,500,000	192,500,000
	ふらの地域	ふらの地域 省力化技術 推進協議会	22	14	R元	生産資材の導入(ハウス自動換気装置)	ハウスビニールの自動巻き上げ機の 導入 172棟分	28,050,000	12,750,000
	ふらの	ふらの自動 操舵推進協 議会	118	2,778	R2	生産資材の導入(GNSS自動操舵システム)	GNSS自動操舵システムのリース導 入 122台分	328,331,080	141,239,000
	ふらの	富良野地方 卸売市場株 式会社	7	47	R2	有機物処理・利用施設	堆肥製造施設 1棟	66,352,000	30,160,000
	ふらの	富良野地方 卸売市場株 式会社	5	21	R2	農産加工処理施設および 集出荷施設	剥き玉葱加工処理ライン改修 貯蔵庫新設 1棟	390,500,000	171,649,000
		ふらの	ふらの農協	311	1,700	R3 R2 繰越	集出荷貯蔵 施設	玉ねぎ選別施設および外構	3,163,241,400
畑作構造転換事業	ふらの広域	ふらの農協	93	319	H30	馬鈴しょ収穫機	自走式ポテトハーベスター 1台	82,080,000	38,000,000

3. 農業振興対策の指定

指 定 名	年度	概要
農業振興地域指定	S44	農用地山林、原野の用途整備を行い、総合的土地利用の設定。
山村振興地域	S47	山部地区を範囲に指定を受ける。受益面積10,874ha。
高能率生産団地整備計画	S47	市全域農業地帯を9生産団地に整備。
農業振興特別管理地域	S50	農用地の保全と有効利用の促進を図るため、農用地管理区域の指定。
棚田指定地域	R2	棚田地域の振興に取り組む地域として、富良野市(旧3町村)を区域に指定を受ける。

4. 上富良野演習場周辺農業用施設設置助成事業
(防衛施設周辺民生安定施設整理事業)

実施年度		事業概要	事業費(円)	補助金(円)
H17	農業機械の導入	普通型コンバイン 1台	29,300,000	79,199,000
		ビート収穫機 17台	53,000,000	
		ビート移植機 10台	36,500,000	
H18	被害防止施設の導入	防シカ柵設置測量調査設計	29,300,000	258,355,000
		防シカ柵設置工事 L=81.0km (H17~18) H=2.5m	373,245,000	
H19	農業機械の導入	普通型コンバイン 1台	31,300,000	42,292,000
		馬鈴薯プランター 3台	2,700,000	
		馬鈴薯ハーベスター 4台	29,440,000	
H20	農業機械の導入	トラクター 15台	139,995,000	124,903,000
		ロータリー 15台	17,250,000	
		リバーシブルプラウ 15台	18,533,790	
		サブソイラー 15台	11,501,610	
H21	農業機械の導入	トラクター 5台	39,000,000	181,095,000
		ロータリー 5台	5,750,000	
		リバーシブルプラウ 5台	9,650,000	
		サブソイラー 5台	3,854,000	
		牽引式防除機 11台	86,900,000	
		フォーレージハーベスター 1式	92,900,000	
		玉葱移植機 2台	7,400,000	
H22	農業機械の導入	玉葱収穫機 3台	6,190,000	149,746,000
		フォーレージハーベスター 1式	52,520,000	
		玉葱移植機 16台	59,200,000	
H23	農業機械の導入	玉葱収穫機 13台	112,900,000	130,440,000
		玉葱移植機 10台	37,000,000	
		玉葱収穫機 7台	60,760,000	
		フォーレージハーベスター 1式	45,500,000	
		ハイドンワゴン	2,800,000	
		モアコンディショナー	5,650,000	
		バキュームシーダー	4,000,000	
H24	農業機械の導入	麦用グレンドリル	39,950,000	86,760,000
		マニユアスプレッダ 9台	26,600,000	
		ホイルローダー 9台	85,500,000	
H25	農業機械の導入	牽引式スラリー散布車 3台	18,040,000	167,786,000
		マニユアスプレッダ 7台	15,190,000	
		ホイルローダー 7台	67,000,000	
		自走式玉葱ピッカー 12台	58,800,000	
		定置式玉葱タッパー 3台	27,000,000	
		玉葱用クローラー	78,100,000	
		乗用管理機 22台	5,590,000	
H26	農業機械の導入	玉葱移植機 2台	5,300,000	35,780,000
		アッパーロータリー(2.6m) 4台	4,520,000	
		アッパーロータリー(3.0m) 25台	38,750,000	
		けん引式スラリーローリー 2台	5,100,000	
H27	農業機械の導入	玉葱移植機 2台	5,200,000	40,333,000
		コーンプランター 3台	30,300,000	
		自走式玉葱ピッカー 2台	25,000,000	
H28	農業施設の導入	玉ねぎエチレン貯蔵庫 一次貯蔵庫	766,505,000	516,999,000
H29	農業機械の導入	ブロードキャスター 6台	17,820,000	45,840,000
		パワクロトラクター 6台	50,940,000	
H30	農業機械の導入	ブロードキャスター 7台	22,400,000	54,086,000
		パワクロトラクター 7台	58,730,000	
R元	農業機械の導入	ブロードキャスター 4台	13,480,000	68,226,000
		パワクロトラクター 4台	35,360,000	
		モアコンディナー 1台	53,500,000	
R2	農業機械の導入	ブロードキャスター 4台	13,656,000	69,024,000
		パワクロトラクター 4台	35,280,000	
		モアコンディナー 1台	54,600,000	
R3	農業機械の導入	パワーハロー 13台	30,810,000	36,610,000
		ディスクハロー 2台	5,800,000	



フォーレージハーベスター



牽引式防除機



玉葱収穫機



玉葱移植機



けん引式スラリーローリー



コーンプランター



パワクロトラクター

5. 農山漁村活性化プロジェクト支援整備交付金事業

実施年度	事業内容	事業主体	事業費(円)	補助金(円)
H20	むき玉葱加工施設 一式	ふらの農協	61,400,000	30,700,000
	リールマシン 15基	大沼地区散水施設利用組合	70,476,000	38,761,000
	PTOポンプ			

6. 鳥獣害防止総合対策交付金事業

実施年度	事業内容	事業主体	事業費(円)	補助金(円)
H20	エゾシカ防護柵 L=100.0km、H=2.0m	東山地区えぞ鹿対策協議会	133,560,000	66,780,000
H22	エゾシカ防護柵 富良野中央地区 L=44.3km、H=2.0m 山部地区 L=34.0km、H=2.0m	富良野市鳥獣害対策協議会	142,748,814	78,511,000

7. 地域バイオマス利活用交付金事業

実施年度	事業内容	事業主体	事業費(円)	補助金(円)
H21	堆肥化製造施設増設 ・一次発酵槽 一式 ・製品仮置場 1棟 ・水処理施設 一式 ・ホイルローダー 1台	ふらの農協	479,520,300	228,343,000

8. 経営体育成交付金事業

実施年度	事業内容	事業主体	事業費(円)	補助金(円)
H22	農業機械・施設整備 (新規就農者補助事業) ビニールハウス2棟 (融資主体型補助事業) トラクター4台、乗用管理機2台 アタッチメント1台、その他機械7台	ふらの地域担い手育成総合支援協議会	54,249,202	13,987,000

9. 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業

実施年度	事業内容	事業主体	事業費(円)	補助金(円)
H28	フリーストール牛舎 1棟 搾乳ロボット 3台 バルククーラー(10t) 2台 他	ふらの沿線地域畜産クラスター協議会 (取組主体:(有)三好牧場)	522,000,000	219,839,000
R2	フリーストール牛舎 1棟 ロータリー型搾乳ロボット 1台 バルククーラー(15t) 2台 他	ふらの沿線地域畜産クラスター協議会 (取組主体:(株)SALICS DAIRY)	1,875,500,000	804,278,000

10. 経営体育成支援事業

実施 年度	事業内容	事業主体	事業費(円)	補助金(円)
H24	農業機械・施設整備 (新規就農者補助事業) ビニールハウス 2棟 (融資主体型補助事業) トラクター8台、乗用管理機3台 アタッチメント5台、その他機械21台	富良野市農業再生 協議会	95,187,924	33,747,000
H25 (24補正)	農業機械・施設整備 (融資主体型補助事業) オニオンピッカー1台、玉葱移植機1台 スプレーヤー1台、パイプラインミルカー1式 自動灌水シャトル1台、スタプルカルチ1台 計6台	富良野市	28,768,852	8,218,000
H25	農業機械・施設整備 (融資主体型補助事業) トラクター12台、ロータリー5台 スプレーヤー2台、トマト形状選別機2台 ハウス用ボイラー一式、自走式動噴機1台 その他 計25台	富良野市	91,225,300	25,755,000
H26	農業機械・施設整備 (融資主体型補助事業) トラクター7台、スプレーヤー3台 玉葱移植機1台、灌水シャトル1台 色別選別機1台、リバーシブルプラウ1台 ベビーカルチ1台、パワーハロー1台、その他 計20台	富良野市	86,604,390	24,065,000
H27	農業機械・施設整備 (融資主体型補助事業) トラクター8台、スプレーヤー2台 玉葱移植機2台、灌水シャトル1台 田植機1台、リバーシブルプラウ1台 パワーハロー1台、その他 計37台	富良野市	125,074,540	31,995,000
H30	農業機械・施設整備 (融資主体型補助事業) トラクター1台、スプレーヤー1台 オニオンハーベスター1台 計3台	富良野市	25,512,560	7,086,000
	ハウス再建1件(被災対応)		1,362,000	486,000
	トラクター3台、スプレーヤー1台 ホイールローダー1台、ブロードキャスト1台 カルチベーター1台(補正予算)		58,669,520	27,161,000

11. 地域づくり総合交付金(農業振興施設等整備事業)

実施 年度	事業内容	事業主体	事業費(円)	補助金(円)
H23	東山地区いちご栽培ハウス設置	ふらの農協	16,401,000	6,500,000
H24	富良野地区コントラクター機械整備事業	ふらの農協	23,467,500	10,000,000
H26	富良野市担い手育成センター整備事業 トレーニングほ場整備 管理棟・育苗ハウス改修 農機具購入、等	ふらの農協	25,475,166	9,700,000
H27	富良野市担い手育成センター整備事業 トレーニングほ場整備 管理棟・育苗ハウス改修 農機具購入、等	ふらの農協	15,246,275	5,100,000

12. 草地畜産基盤整備事業

実施 年度	事業内容	事業主体	事業費(円)	補助金(円)
H26	草地整備改良(増反) 受益戸数10戸 事業量60.15㍏ 用排水施設整備(増反) 受益戸数1戸 事業量0.86㍏	北海道農業公社	32,200,200	16,097,000
H27	草地整備改良(増反)及び 測量試験費 受益戸数10戸 事業量80.05㍏	北海道農業公社	40,772,160	20,385,000
H28	草地整備改良(増反)及び 測量試験費 受益戸数7戸 事業量56.26㍏	北海道農業公社	22,765,320	11,382,000

13. 強い農業・担い手づくり総合支援交付金

実施 年度	事業概要		事業主体	事業費(円)	補助金(円)
R元	地域担い手	オニオンハーベスター 1台	富良野市	8,000,000	2,400,000
R3	地域担い手	ハウス復旧 6棟	富良野市	7,560,843	1,867,000

富良野農業の概要

令和4年6月発行

発行 富良野市役所
編集 富良野市経済部農林課

北海道富良野市弥生町1番1号
TEL 0167-39-2309